

明野通信

大分市大字牧 1666 TEL 097-552-6075 <http://www.oita-ct.ac.jp>



第35回 アイディア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2022 全国大会 準優勝
令和4年11月27日(日)

/ 目次 /

- 巻頭言〔校長〕 ----- 2
- 主事室便り ----- 2
- 卒業おめでとう ----- 4
- 専攻科修了おめでとう ----- 8
- 退職者挨拶 ----- 9
- 機械工学科通信 ----- 10
- 電気電子工学科通信 ----- 11
- 情報工学科通信 ----- 12
- 都市・環境工学科通信 ----- 13
- 専攻科通信 ----- 14
- 各種報告 ----- 15
- 学生会便り ----- 16
- 寮生会便り ----- 18
- 本科 留学生の声 ----- 19
- 卒業生の進路 ----- 20



高専祭
令和4年10月29日(土)
(左・中上段)
【写真部撮影】



科学と遊ぼう 佐伯市保健福祉総合センター和楽
令和4年12月17日(土)



テクノカフェ大分2022 第8回高専・大学合同研究発表会
令和4年12月22日(木)

巻頭言

高専制度創設60周年

校長 山口 利幸



大分高専創立60年目の令和4年度卒業式・修了式を迎えるにあたり、本科卒業生ならびに専攻科修了生の皆さんに、心よりお祝いを申し上げます。また、保護者の皆様にも、ご祝意とともに今日まで多大のご支援、ご協力を賜りましたことに対し、衷心よりお礼申し上げます。

さて、卒業・修了される皆さんは、新型コロナウイルス感染症による影響を約3年間も受け、今までにない苦難の多い学校生活を過ごしてこられました。令和2年度は高専体育大会や学内の行事等も中止になったこともありましたが、令和4年度はワクチン接種を含めたコロナ対策も進み、当初の日程通りに実施できました。特に、大分高専の三大祭である体育祭、高専祭、音楽祭には、保護者の皆さまにも見ていただける形式で開催できたことは、とても良かったと思います。卒業生・修了生の皆さんにとっても、高専生活を彩る良い思い出になっていれば、とても嬉しいことです。

冒頭に大分高専創立60年目と書きましたが、今年度は高専制度が創設されて61年目(満60年)になります。最初の国立高専12校が昭和37年に開校し、現在、国公立立合わせて57高専が設置されています。人であれば還暦になることから、国立高等専門学校機構は60周年記念事業を実施しました。事業の一環として、令和4年11月16日に記念式典・シンポジウムが東京の

学術総合センターで開催され、私も出席しました。記念式典では、永岡桂子文部科学大臣が祝辞を述べられました。高専は創設以来長きにわたり日本の産業界をけん引する人財を輩出し、社会の発展に貢献してきたことを称えてくれました。また、阿南高専出身で、日立製作所代表取締役社長を務め、現取締役会長の東原敏昭氏も祝辞を述べられ、高専教育の素晴らしさを賞賛されるとともに、共感力の大切さを述べられました。記念シンポジウムでは、神戸市立高専出身で、現東京工業大学学長の益一哉先生が、「30年後を考えてみよう」の演題で、基調講演をされました。有益な高専教育を称えつつ、志を高く持ち、失敗を恐れず果敢にチャレンジするマインドの重要性を強調されました。さらに、シンポジウム後の記念祝賀会では、新居浜高専出身で、津山高専の教員経験を持つ長岡技術科学大学学長の鎌土重晴先生(私の大学時代の同級生)と歓談しました。鎌土先生は60周年記念誌の寄稿で、実践的・創造的能力を備えた高専卒業生達のイノベーションによって明るい未来が築かれることを期待していると述べています。

もちろん、本年度の本校卒業生・修了生も、過去の先輩方と同様に、本校の学習教育目標である「人間性に溢れ国際感覚を備え、探究心、創造性、表現能力を有する技術者」に育っています。皆さん方は高専で培った知識や技術、マインドを備えていますので、自信を持って、様々な課題に果敢にチャレンジしてほしいと思います。そして、産業構造の変化や技術革新が加速する社会において、自らの知識や技術を高めていくリスキリングやアップスキリングに努めてください。

皆さんの新たな門出をお祝いするとともに、益々のご発展を祈念します。

主事室便り



総務主事 高橋 徹

本科卒業、専攻科修了、おめでとうございます。保護者の皆様におかれましても、さぞお慶びのことと存じます。心よりお祝いを申し上げます。

みなさんの学んだ高専の教育は、科学と技術の知識そしてその実践実習を同時並行に5年間ないし7年間を通して学ぶシステムであり、工学高等教育という観点からは無理のない総合的に連動したカリキュラムを構築することができ、高校+大学のシステムでは得難い効果を生み出すことができます。

そのような効果の一つとして、私を感じているのは、「もの」や構築物や自然を愛する心、これらと誠実にむきあう力です。「もの」と語る力が身についている。この力は人々や社会を技術で支え発展させていくときに大きなパワーになり得ます。

みなさんの持っているこの力を大切に、さらに各自の力を伸ばして行ってください。科学や技術は広がり深まり続け、人々の知識世界が広がって新たな希望が生み出されます。本校から船出をしたあとも是非主体的に学び続けて欲しいと思います。

学習教育目標の「愛の精神、科学や工学の基礎、コミュニケーション力、技術者としてのセンス、専門工学の活用」を身につけることを、今後も皆さんの目標の一つにさせていただきますようお願いいたします。

みなさんの未来が充実したものとなりますように、心から願っています。卒業、修了おめでとう！

退職の挨拶：長年お世話になりありがとうございました。皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



主事室便り



教務主事

松本 佳久

本科卒業生、専攻科修了生の諸君、保護者の皆様、ご卒業・修了おめでとうございます。

大分高専の誇り高き看板を背負った卒業生、修了生として夢と勇気をもって、次なる活動の舞台へ進み出てください。本校教職員ならびに在校生一同、応援しています。

振り返れば、新型コロナウイルス感染症対策で翻弄され、マスクを着けて過ごした約3年間でした。対面やTeams等では何とかが出来たものの、相手の顔半分は隠れており、相手が意図することも十分には把握できず、皆さん、コミュニケーションを取ることに本当に気を遣ったのではないかと思います。

また、世界情勢もいろいろと動きのあった1年でした。ロシアによるウクライナ侵攻をはじめとして、急速な円安への移行、これらに伴うエネルギー価格や物価の上昇など、日本の経済にも大きな影響を与えたことは、皆さんも存じの通りです。日本企業はこれらに即応してどのような舵取りをするかが喫緊の課題となっており、半導体産業など製造拠点の国内回帰などを加速化させようとしています。

エンジニアを志す学生諸君は、世の中のこのような動きをいち早く察知して、自らの次なる行動の判断をして欲しいと願っております。沢山の情報の中で、何が本質であり、何をすべきか、どう進めるべきか、即応する必要があります。大分高専の学び舎での学修は、教養や専門の知識取得のみならず、人としてどうあるべきか？ 世間とどう向き合っていくか？ どう協調していくべきか？ を身に着ける教育プログラムにしています。諸君が、次なる人生のステップで個々の能力や可能性を最大限に発揮し、あるべき自分に成長されることを、祈念しております。



学生主事

堀 浩二

本科卒業生、専攻科修了生の皆さんご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、長きにわたる学生のサポートお疲れ様でした。

また、高専教育にご理解をいただき、ありがとうございました。私も子供が昨年社会人となり、少し肩の荷が下りたような気持ちでした。保護者の皆様も同じような気持ちを感じられているのではないかと思います。

今年度の卒業生・修了生は感染症拡大の中で、学生生活を過ごしてきました。学校に行きたくても行けなかった時期もあったかと思えます。人との接触を制限されての学生生活、楽しいことばかりでなく、辛いことも多かったことでしょう。まだ感染は続いていますが、近いうちに、いろいろな制限が解除されることを期待しています。今年度は、昨年度に引き続き、学校行事をできるだけ開催しようという方針のもと、体育祭での保護者観覧を実施し、高専祭では制限付きとはいえ保護者や中学生にも御参加いただきました。また、音楽祭では、会場でのゆとりのある座席配置で、入場制限なく開催できました。皆様のご協力のおかげでクラスターが発生することもなく秋の学校行事を無事実行できて、本当に良かったと思っています。大分高専での心に残る思い出になったのではないのでしょうか。社会に出ても、クラスメイトや同窓生との関係は、続いていきます。なかなか会えなくとも、友人が頑張っているという話を聞くと不思議と力が湧いてくるものです。これからも、大分高専で共に学んだ縁を大切に、社会で活躍されることを祈念しています。



寮務主事

清武 博文

卒業生・専攻科修了生の皆さん、ならびに保護者の皆様方に、心よりお喜び申し上げます。

寮生の卒業生・修了生である33名の皆さん、よく頑張りましたね！15歳で親元を離れ、食堂・風呂・トイレが共同の集団生活である寮生活はなにかと不自由だったでしょう。さらにこの3年間は、新型コロナウイルス感染症対策で不便をお掛けしましたが、皆さんはここまでやり遂げました。素晴らしい成功体験です！

これから就職して社会人になる人、専攻科や大学院に進学する人、それぞれの道を歩みますが、寂しい思いをしながら家から送り出してくれた保護者の方、優しく、時には厳しく指導してくれた寮母さんや指導員さん、毎日三度の食事を世話して頂き体調を気遣ってくれた食堂の皆さん、朝寝坊を起こし、厳しい指導やコミュニケーションルームで悩み相談をしてくれた主事補の先生方、事務室で様々なことに対応してくれた事務員の皆さん、SA勉強会で対応してくれた先輩方と、多くの方々に支えられた寮生活だったことに思いを馳せて下さい。本当にありがたいことです。感謝の心を胸に秘め、新しい世界へ羽ばたきましょう。

人生は何をするにしても健康が大切です。私ぐらいの年齢になると、それはもう切実に感じます。やりたいことがあっても体力が付いていかない場面があるのです。皆さんの年代からの習慣や積み重ねが必要だと考えます。とにかく食事・睡眠・運動を大切にしてください。そして楽しい趣味と休養も忘れずに。





卒業おめでとう

機械工学科
5M担任 稲垣 歩

●期待と不安●

コロナの影響もあり全員がそろそろ集合写真がなかったため4年生への進級直後に個人面談で撮影した写真を掲載してみました。(何名かは4年のクラス写真から拝借しました。)振り返ってみてこの2年間で写真の頃よりは成長したでしょうか? 社会人に向けての準備を!との思いを込めて行ったこの個人面談。特にスケジュールを決めず「担任の空き時間にアポを取り面談に来い」と指示をしたところすぐに来る学生も居れば全く来ない学生も居ました。

タイトルの期待と不安。こうして原稿を書いている今でもコメントの返信がない学生がいたり選択科目の未履修の連絡を受けたり卒業アルバムの撮影時間に現れなかったりと担任としてはこのまま新生活に突入して大丈夫なのかと不安になることが多々ありました。この不安に感じた内容には個人の問題と他人に迷惑をかける内容があります。新生活に向けて他人に迷惑をかける内容には配慮できるように成長して欲しいと願います。

ここではポジティブに捉えることにしてこの不安に感じた内容はあくまで稲垣の価値観によるもので本人は問題ないと考えての行動なのでしょう。自分自身を振り返ると誰かの価値観ではなく自分の価値観で突き進むことができるようになったのは20代後半かと思います。勢いのあるこのクラス。成人式を終えたばかりの皆さんが自分自身の価値観を突き進むことができているのであれば素晴らしいことだと思います。

強いものではなく変化に適応できたものが生き残ると言われています。成功したと思った瞬間に成長が止まるとも言われています。上手くいったことは喜びつつ常に改善できる点はないか探しながら今後も学ぶ心を忘れずに。そしてこの勢いも忘れずに。皆さんの活躍を期待しています。

卒業おめでとう!!

- 足立ゆうき** : 5年間お疲れ様でした。いろんな意味で面白い学校でした。
- 安部 航生** : 加藤なおつき来年もがんばれ
- 石堂 瑞稀** : 他では絶対送れない濃厚な5年間でした!!! 5M最強!!!
- 宇佐美敦也** : なんか一瞬で5年間がおわってしまった😭ところで、(文字数
- 小野愛七咲** : 大分高専大好きです。……長い間(6年間)!!!くそお世話になりました!!!
- 小畑 圭史** : 山野のTwitterで始業日を知る4年間でした。
- 風戸唯央利** : 高専に来て本当に良かったと思える5年間でした!
- 片山 仁** : かわいい女の子が沢山いて幸せでした
- 加藤 孝介** : 入学から5年間、今までお世話になりました。ありがとうございます!
- 加藤 直行** : 友達ができ良かったです。5年間ありがとうございました。
- 川野 沙耶** : めっちゃ楽しい毎日でした! いままでありがとう!
- 小池 風馬** : この支配からの卒業~♪ 闘いからの卒業~♪
- 小手川ひかる** : とっても楽しくて幸せな5年間デシタ! 皆んなありがとう^^泣いちゃう。
- 佐伯 完** : 高専生活楽しかったです。ありがとうございました。
- 佐々木大空** : 新入生へ、前半スタートダッシュしようとする後半実力ないのがバレます。目立とうとしなくてください、自分に見合ったレベルの人と仲良くなってください。
- 佐藤 色波** : 卒業前に一言。写真部の部長は僕じゃありません。
- 佐藤 快** : 出会えてよかった! ありがとう!!
- 志太波直葵** : 来年大阪で綺麗なお姉さんと結婚する予定なので結婚式来てね
- 下鳥 健** : 後悔の無いように学校生活を送ってください。
- 須藤 優樹** : アルミを削ってたら高専生活が終わり、得たのは腰痛といい感じの仲間だけです。体は大切に!!
- 添田 海斗** : 情報量過多な5年間でした。
次会う時は素敵な彼女を紹介します。それまでさようなら
- 染矢 一樹** : みんな5年間ありがとう!!
- 高橋 和希** : イベント最強な5Mが大好き! 5年間明るいクラスで楽しかったみんなありがとう!
- 堤 大輝** : 5年間ありがとう! 人生なんとかなるもんやなあ~。
- 寺田 圭吾** : 冷蔵庫に入れておいた明野通信を読んでいる母へ。お弁当美味しかったです5年間ありがとうございました。
- 中谷 賢希** : 覚悟は絶望を吹き飛ばす。この言葉のお陰で5年間楽しく過ごせました。
- 成清 亮太** : 長いようで短い、あっという間の5年間でした。ありがとうございました。
- 野上 皓平** : オススメの漫画はジャンプ+で連載中の「センコーバトル」です。みんな5年間ありがとう。
- 長谷川陽仁** : 両親先生方に、ありがとう。寮に、さようなら。そして、全ての子供達(5Mチルドレン)におめでとう
- 平山 創大** : 僕のもとにドラえもん来てくれないかな
- 藤武 泰輝** :
- 堀 潮音** : 5年間ありがとう! あと大和誕生日おめでとう
- 本田 泰生** : 5年間ありがとう! みんなのご活躍を、「群馬の4帖半」からお祈りしております。
- 三浦 大和** : 5Mのみんな…!! 今日までこんなどうしようもねえおれを…愛してくれてありがとう!!!
- 本村 奏志** : 二年という短い間でしたがありがとうございました
- 山野 雄貴** : 最高の仲間達。M18(M17)のみんなありがとう!!
- 山本 健斗** : まったく!!! いい人生だった!!! これからも!!!
- 吉田 路望** : 単位回収が終わっていません[12月末時点でのコメント]
- 吉野 早登** : 5年間ありがとう! 働きたくない!!
- 和田 直也** : 行事ガチ勢の5M楽しかった! みんな5年間ありがとう!
- 渡邊 拓真** : ブラボっ!!
- イル ハム** : 大分高専は私のセカンドハウスです!





卒業おめでとう

電気電子工学科
5E担任 山口 貴之

●卒業おめでとう！●

この号が出ているころには、5Eの皆さんは皆卒業を迎え、それぞれの進路に羽ばたこうとしているかと思います。高専生活はいかがだったでしょうか。進学する学生にとっても、就職する学生にとっても、この高専生活は人生のなかで大きな意味を占める期間になるかと思えます。

在学期間中はコロナ禍もあり、研修旅行やインターンシップ、就職試験や編入学試験など様々なところで影響がありました。そんな逆境の中でも皆の頑張りや、難関と言える企業や進学先に決まったことは何よりです。

ただ就職にしろ進学にしろ、そこをゴールとして見て欲しくないという思いもあります。進学する学生もいずれは就職をし、仕事をするようになるでしょう。そこで目標を見失わず、仕事や交友関係を通じて自己実現を追及して下さい。未知のものを吸収する力や、ハードルを乗り越える精神的なタフさ等、皆さんは短い期間ながら多くのことを経験してきたかと思えます。学生時代に持っていたその気持ちを、社会人になってからも持ち続けて下さい。皆さんのこれからの活躍を祈念します。



●5E卒業コメント一覧●

合澤 心真：さんきゅう!!!
石橋 翔汰：an_punch インスタフォローしてね!
市川 伊吹：KOSEN OMOIDE IN MYHEAD!!!!!!
伊藤 太一：ばわ——
井上 晴樹：Arrivederci “さよならだ”
今泉 駿：静岡来たら遊ぼうね!
岩尾 俊佑：またな
榎戸 友音：[牛乳とミルクの違い] 私の好きな言葉です
荻山 駿希：5年間ありがとうございました!
奥 遼太郎：5年間ありがとうー!!
甲斐 颯：刑期満了おめでとう
甲斐 優貴：この支配からの卒業
賀末龍乃介：ご卒業おめでとうございます
川上 聡樹：夢はでっかく spoon公式配信者
河辺 晴光：5年で卒業できてよかった…
河村 健弘：I will never be a memory
木許 龍大：もう戻ってくるなよ?
楠本 一星：5年間楽しかった!! ありがとう
久保 友也：ありがとうございました
小林 典：5年間ありがとうございました
財前 昌平：5年間ありがとうございました。 まだあと刑期1年…

坂元 治基：いつから卒業できると錯覚していた?
指原 優斗：単位くれた先生たちに感謝して生きていきます!
佐藤 充朗：お世話になりました。
左藤 大智：ありがとう!!!
竹内 陸斗：good luck have fun
田尻 隼人：Hasta la vista, baby
築城 和弥：明日
徳永 仁彦：ありがとうー
戸田 海翔：Thank you for five years!
永松 周：ありがとうございました。科学大に行っても頑張ります。
西 柊摩：埼玉に行っても頑張ります
西田 蒼馬：お疲れ様でした
橋本 拓磨：IMAGINE THE FUTURE.
平野智太郎：牡蠣食べたい
藤井 拓斗：5年間ありがとう!!
前 颯一郎：
松井 翔太：中山競馬場にてお会いしましょう
森岡 僚汰：高専には5年一緒にいてもクラスTシャツを作らなかったクラスが存在する
幸 冬磨：2次元こそが神
油布千嘉良：ありがとうございました
吉武 朋紀：5年間ほんとにありがとうございました!





卒業おめでとう

情報工学科
5S 担任 十時 優介

皆さんとともに大分高専に入学(赴任)し、気が付けば5年たち、皆さんとお別れする季節になりました。

卒業できてますよね?! してますよね?(現在12月)

思えば先発プロハースカ先生、セットアッパー石川秀大先生というスゴイ先生方の後を継ぐクローザーとして皆さんの担任になりました。皆さんの学生生活をしめるクローザーとして、5Sを支える? アンカーとして皆さんのサポートができていたでしょうか。(アンカーではなくフリーマンとしていろいろ迷惑をかけた気もしますが…)

締まりのない文章になりましたが、僕から皆さんに伝えたいことは2つ。

「卒業おめでとう」

「なんかあったら訪ねてください。(たぶん)大分高専にいますので愚痴ぐらいなら聞きますよ。」



● 卒業生からのコメント(原文そのまま) ●

- 朝田 悠斗: 何か一言書かせる文化は廃れるべき
- 足立 湧綺: 5年間 クソお世話になりましたアァ!!!
- 吾妻 勇太: 5年間楽しい思い出をありがとうございました!
- 安部 太貴: 5年間お疲れ様 大事件もなく楽しくやれてよかったよーん
- 安藤 拓翔: ジム行こうぜ!
- 猪俣 翼: 取材しましたが締切までにコメントもらえませんでした(担任)
- 岩永 悠馬: 人生は、手羽元を軟骨まで食べるかどうか重要である。
- 岩本 拓己: 大体の人とはお別れになりますが、新天地でもがんばってください
- 江藤 綾花: 優しさに溢れたクラスでした。今までありがとう。
- 大川内健太: やっと脱獄できる、YouTuberやろ。
- 小澤 和也: 2年で提督、4年でウマ娘、5年でドクター。来年はどうなる?
- 小野 更紗: 卒業します。5年間ありがとうございました
- 甲斐一之介: 卒業おめでとうございます。
- 加藤錬太郎: 長いようで短い、楽しい5年間でした! 重松研しか勝たん!
- 栗林 諒: 高専生活対あり!!
- 小戸 悠莉: 皆さん卒業おめでとうございます!
- 佐藤 大耀: 高専を出れる喜びを感じています。5年間お世話になりました
- 鈴木 希悠: これからもよろしく MyPeace Ba,Cho
- 住吉 佑介: 皆さん、お疲れ様でした。解散!!
- 大保 琳生: みんな好き!大川内健太JKしか勝たん! DM待ってます!
- 高木 阜成: 感謝
- 高山 莉寧: お菓子が欲しい時だけ連絡してください
- 長尾 咲希: 推しのプロハースカ先生がいて充実した5年間でした。
- 長田 迅風: 六根清浄!
- 長友 涉: 5年間ありがとうございました
- 野尻 琢真: なんやかんや楽しかった。ありがとう。
- 松下 晴南: 楽しかったです。ありがとう
- 三重野海吏: 5年間楽しかったです。卒業おめでとう!
- 望月 龍一: 好きな言葉を1つ。大敵と見て恐れず小敵と見て侮らす。
- 森下 詠心: 卒業おめでとうございます
- 安田結太郎: 5年間ありがとうございました。
- 柳田 彩海: そつぎようしたい
- 山下颯一郎: 載ってるなら卒業できたんだと思います6年間ありがとう!笑
- 山下 優太: 5年間ありがとうございました
- 幸 右京: 卒業おめでとう!
- 吉田 悠哉: 取材しましたが締切までにコメントもらえませんでした(担任)
- 和田 寿海: 推しは創れ
- 和藤 佳祐: 「負けたことがある」というのはいつか大きな財産となる。
- ディヤナ: この2年半楽しかった!高専のみんなと会えてよかった。



体育祭での一幕(令和4年)



校外授業(昭和の町 令和4年)



卒業おめでとう

都市・環境工学科
5C担任 名木野 晴暢

第52期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。保護者のみなさまにも心より喜び申し上げます。

みなさんは3年次からコロナ禍での高専生活となりましたが、卒業という日を迎えることができたのは、真にみなさんの努力の賜物です。自信を持ってください。一方で、みなさんの人生の充実を願い、時に我慢をしながらも温かく見守ってこられた保護者の応援・支えがあったことを決して忘れてはなりません。ということで、卒業式当日は、保護者の方に「ありがとうございました!」と感謝の気持ちを自分の言葉でしっかりと伝えてください。

さて、人生、自分の思い通りにはなりません。良いときと悪いときは交互に訪れますが、如何なるときも「感謝の気持ち」を忘れず、そして「熱意・情熱」を失わないことが大切だと思います。人は、一人だけでは生きていけません。また、後者を失わなければ、一年後の自分は必ず成長(進化)しています。卒業後のみなさんのご活躍とご健勝を切に願っています。

最後に、卒業後も悩みなどがあれば、遠慮なくいつでも連絡ください。私はいつまでもみなさんの先生です! 5年間、本当によくがんばった! 卒業おめでとう!!

卒業生からのメッセージ

(01 赤嶺) 来年こそは彼女を作ります! みんなとの5年間めっちゃ楽しかった! ありがとう! (02 阿南) 5年間ありがとう (03 安部) グミの次にみんなのことが大好きです (04 池園) 勉強では低空飛行な高専生活だったけど楽しかった! ありがとう (05 池永) ありがとうごさいました! (06 伊東) 対戦ありがとうございました (07 伊藤) 永家研で待ってます (08 上田) 5年間みんなありがとう!!! 楽しかった! 大好きです! 飲み行こ〜 (09 大石) 15歳の私を20歳まで育ててくれた皆様ありがとうございます (10 大津) 青春を愛しのペットに全振りした愛に溢れた学生です! みんな5年間ありがとう! (11 岡崎) 5年間ありがとうございました!

た!! 専攻科も頑張ります!! (12 鹿嶋) ごめん、同窓会には行けません。いま、卒研で学校にいます。多分誰かのためになるであろう微生物と私は会話しています。嘘です。ちゃんと同窓会に行きたいので呼んでください!! (13 加藤) 山本先生大好きです (14 狩野) 5年間たのしかったです! 明野寮最高! (15 川口) 5年間ありがとう! これからは良い土木技術者になれるよう頑張ろうぜ! ^^ (16 河野) お前って本当にせっかちだな (17 木村) 5年間ありがとうごさいました! 車選に迷ったらご連絡を!! (18 幸野) やるしかねえ!! (19 國部) 青春を通学で全振りした遠距離通学生です。みんな5年間ありがとう!! (20 後藤) 5年間ありがとうございました! タンデムしてくれる人募集中!! (21 佐藤) 5年間ありがとう。国民的ギャル最高! (22 佐藤) みうちちゃんしか勝たん!! (23 鈴木) 全ての出会いに感謝! 明野寮万歳!! (24 鈴木田) 5年間ありがとう! 明野寮万歳!! (25 高橋) 高専生活6年間支えてくれたみんなありがとう!! (26 高橋) 楽しい5年間でした! ありがとう! (27 伊達) 卒業間近に、面白い話題をありがとう (28 中) 5年間ありがとうございました。進撃の巨人最高!! (29 中野) 5年間ありがとう! 明野寮最高! (30 中村) 優しい皆さんと過ごせてあつという間の5年間でした! ありがとうごさいました! (31 西森) 20年間守りぬげませんでした! 5年間楽しかった! ありがとう! (32 二宮) 5年間楽しかったです! (33 野中) 皆バンドマンにも優しくしてくれてありがとう。My PeaceのDr. こうしんでした (34 原) 20年間守りぬぎました! 5年間楽しかった! ありがとう! (35 樋口) 5年間ありがとうございました (36 姫野) 高専に入って良かったです! 5年間ありがとうございました (37 森光) 5年間ありがとう! big up (38 矢野) 毎日楽しい高専生活でした。5年間ありがとうございました! (39 山下) V年間お疲れ様です。みんなありがとう! (40 山本) 楽しい5年間をありがとう!! (41 吉岡) 5年間ありがとう! 2年後に九州大学で!!!

(42 吉田) 5年間あつという間でした。ありがとう! (名木野) 可能な限り補講はしたくない(涙) みなさんからの協力・助けはとても心強かった! ありがとう!

都市・環境工学科 教員からのメッセージ

皆さん、ご卒業おめでとうございます。(帆秋利洋) 5年間同じ釜の飯を食べた仲間との絆を大切に社会に出ても益々活躍していくことを祈念いたします。(一宮一夫) 3、4、5年は厳しい社会環境の中でよく頑張りましたね。これをバネにし、明るい未来に向かって飛躍することを心から願っています。(田中孝典) 新しい環境でのご活躍を期待しています。(工藤宗治) 皆さんの未来に幸多からんことをお祈りします。(東野誠) 高専を卒業され、皆さんの人生はこれからです。ご活躍を期待します。(前稔文) 夢と希望を胸に、新しい舞台での活躍を期待しています。(山本大介) 明日からは学んだことを社会で発揮する日々が始まります! 各々の舞台で力を十分に発揮し活躍してください! (永家忠司) 一度きりの人生です。少しでも後悔のないように色々なことに挑戦し、何事も前向きに取り組み楽しんでください。(姫野季之) 今後のご活躍をずっと応援しています。

技術職員からのメッセージ

ご卒業おめでとうございます。(山本佳奈) 春からの新しい生活、慣れないことばかりで大変とは思いますが応援しております! 近くに帰って来た際はぜひ顔を見せてくださいね!(福島卓哉) 一人ひとり進路は違いますが、大分高専5Cという仲間をこれからも大切にしていってください。卒業後もたまには部屋に遊びに来てください。楽しみにしております。(立花久美子) 実験実習を通して、何事にも前向きに取り組むクラスだなと感じていました。皆様の今後のご活躍を心より応援しております!





専攻科修了おめでとう

専攻科長
本田 久平

専攻科修了、おめでとうございます。
専攻科の2年間はコロナ禍の影響を大きく受け、皆さんを取り巻く環境は決して良いものではなかったかと思えます。制約の多い環境でも、皆さんは、日々の勉強や研究に一生懸命励み、大学院試験や就職試験などを乗り越え進路を決定し、さらに学位取得とともに専攻科を修了することができて、今はホッとしていることかと思えます。

高専自体は創設から60周年を迎えましたが、本科に比べると、専攻科の歴史は浅く、世間一般からの認知度はまだまだ低い状況です。修了生の職場の労働条件や周囲の認知度など、自分自身や後輩達を取り巻く環境を変えることができるのは、皆さん自身です。

この4月からは、新しい進路先で頑張ろうと、やる気に満ち溢れていることかと思えます。新しい場所においても、専攻科を修了した、立派な技術者として、活躍してくれることを期待しています。

機械・環境システム工学専攻主任
帆秋 利洋

専攻科修了おめでとうございます。
あつという間の2年間でしたね。長引くコロナ禍の中で色んな制約がある生活を余儀なく強いられました。皆さんが無事に卒業できた事を嬉しく思います。とくに、C科の皆さんとは、私が教員初年度に3年次の副担任を、引き続き4年次以降はずっと担任として接して来た事から皆さんの卒業に対しては、人一倍の感動があります。

皆さんは今春より、大学院へ進学する者、就職する者、と進む方向はさまざまですが、ここ大分高専で7年間学んだことを誇りに思い、また、同じ釜の飯で育った沢山の思い出を大切にしてお過ごしください。

若い時の失敗は許されます。失敗を恐れずにチャレンジして下さい。ただ、同じ失敗をしないことが肝要です。20年後の皆さんが、日本の、いや世界の中心で活躍する技術者へと成長している事を期待しています。頑張れ若人！

電気電子情報工学専攻主任
プロハースカ ズデネク

専攻科修了おめでとうございます。
本科5年、専攻科2年という長い年月を経て、思い出の詰まった学び舎を旅立つ日がやってきました。高専で過ごしてきた時間はいかがでしたか。成功したこと、失敗したこと、楽しかったこと、辛かったこと、思い出はさまざまではないかと思えます。その中で、全員に共通して言えるのは、高専に入学してから今日という日まで間違いなく大きく成長してきたことだと思います。

これから社会人として活躍する人もいれば、大学院に進学してさらに研究に励む人もいます。数々の新しいことが諸君の挑戦を待ち受けています。高専で学んできたことをバネにして、待ち受けていることに挑み、諸君にはこれからの一層成長してもらいたいと思います。

この度、高専を離れることとなりますが、高専のことを決して忘れることなく、今まで築いてきた絆を今後も大事にしてもらえたら幸いです。今後のご活躍を心から祈っています。

特別研究テーマ 一覧

【機械・環境システム工学専攻 (MC)】

赤嶺拓海 下水処理水を活用した有用微細藻類の増殖に与える光の影響について 荒巻拓海 黒ぼく土で構成された地盤における凍結防止剤由来の塩分の収支 池永賢太 周期的な境界条件を有する衝突振動系に関する実験的研究 石井彰生 VRを用いた歩行者の危険感知に基づく自転車歩行者道の検討 伊東大智 炭素鉄複合材による海底レアアースの濃縮回収に関する基礎検討 大窪沢季 マグネシウム合金に施す切削摩擦加工とその効果 甲斐杏子 直交多項式とその導関数の計算コードの開発と検証 木本裕大 バナジウム組織の局所結晶構造と水素透過特性の水素顕微鏡による可視化研究 清松東矢 振動を利用した歯車加工法の開発 釘宮大宜 スマートデバイスを用いた大分県における農業用ため池の貯水量の見える化と災害対策 国宗理恵 切削による潜像加工の研究 齋藤一基 in vivo実験を想定した多孔質チタンの加工と評価について 佐藤翔一 イオンプレーティング法で形成した被膜の成分や結晶構造が高温特性に及ぼす影響 執行晃 農業用ロボットの開発及びマイクロアームの高精度制御 高野遼 水素分離膜デバイスの内部構造の流体FEM解析及び最適設計 津久間俊太 粉体の流動性及び付着性の評価に関する研究 中村俊介 金網を通過した円柱後流構造に関する研究 南圭亮 金網および格子後流に形成する渦干渉構造に関する研究 森山峻矢 VRを用いた自転車専用レーンに関する基礎的調査 山本理得 縮重合反応を基本とするアルカリ活性化材料(AAMs)中の鉄筋腐食性

【電気電子情報工学専攻 (ES)】

浅見響平 小型インパルス電源開発のための半導体直列化試験 池永拓海 衣服抽出機構を用いた実環境データセットの作成と仮想試着への適用 井上偉太郎 強化学習を用いた迷路探索システムのモデル検査ツールによる検証 植野優磨 GANによるマスク無し顔画像生成の検討 大亀幸樹 多数枚の劣化観測像からの像回復法の構築 小野公暉 SAR衛星ALOS-2を用いた簡易リフレクタの開発 木津達也 深層学習を用いたマーカータグ認識手法の検討 佐藤太紀 対話型GAを用いた嗜好推定エージェントによるレシピ推薦システムの開発 首藤瑞希 審美性を考慮した食品画像の生成 新野稜 ディープラーニングを用いた地中レーザ画像の識別精度向上法 高橋頭太 パーティクルフィルタを用いたDPMシステムの実装 中尾瑞生 Visual SLAMを用いた孔壁形状計測 村上太一 VR空間における身体変容の過程が身体所有感の生起へ及ぼす影響の評価 米倉末樹 SATにおけるAt-Most-K制約のFractional Encoding

退職者挨拶



機械工学科
薬師寺 輝敏

昭和最後の年に赴任して、ついに退職の歳を迎えることになりました。

大きな怪我や病気もなく、それより何よりも楽しく仕事が続けられたことに感謝します。これも周りの皆様や、素直な学生たちのおかげです。好きな研究やモノづくりに自由に取り組める環境はめったにあるものではありませんし、自分の考えを実現してくれる優秀な卒研生にも恵まれました。良い半生であったと自信を持って言えます。有難うございました。高校の時、静電気発生装置で特許を取った物理の先生を見て研究者に興味を持ちましたが、大学院卒業の時にドクターの定員に阻まれ、企業の研究所に入りました。本校赴任のきっかけは大学の研究室の助手からの電話でした。大学に残りたかった私のことを気にかけてくれていて、故郷大分での公募情報をくれたのです。「あきらめない目標は実現される。」企業に入った時に最初に受けた講演の言葉です。



地域共創テクノセンター
笠間 俊次

令和2年5月の採用以来、短期間の勤務でしたが、学校運営や地域の経済活動を学ぶ良い機会となりました。主な仕事は、地元企業を大分高専応援団(テクノフォーラム)に勧誘することと、共同研究の拡大でしたが、いずれもプラスの成果で終わり、ひと安心してお

ります。巷の宗教お布施報道の過熱ぶりを耳にすると、「私も高専教の普及員だったか?」と感じる面が否めませんが、幸いに被害者はゼロです。

退職後は、非常勤で校務のお手伝いをしながら、自由に趣味を楽しもうと思えます。県美術展への絵画出品も続けますので、ぜひお立ち寄り下さい。

皆様のご指導、有難うございました。



事務部長
高嶋 重俊

私は、令和5年3月末で定年退職を迎えます。まず、これまで学園で出会った皆様に感謝、ありがとうございます。

ここ大分高専には1年間だけでしたが、公務員として縁あって国立高専に採用され約40年の間、各学校で、高専体育大会、ロボコン、デザコン、プロコン、プレコン、オープンキャンパス、学園祭、運動会、クラスマッチ、演奏会等々での学生の活躍に活力を分けてもらい、キャンパスでの行事に季節を感じながら大過なく勤めさせていただきました。

「ありがとうございました。」



技術長
衛藤 賢一

「NEC PC8801」私が最初に触れたパソコンです。インターネットもない時代でしたから書籍や雑誌に掲載されたソースコードを入力したり、測量の計

算レポートをラクしてチェックするためのプログラムを作ったりしました。今思うと、パソコンの黎明期のような時からこの仕事に就けたのは、運がよかったと思います。また、学内LANの整備や学校Webサイトの作成は、やりがいのある仕事でした。私は、社会基盤の整備に関わる行政の仕事を目指していました。縁あって技術者を育成する学校に「文部技官」として採用され、途中、転職のような業務変更を経験しましたが、情報インフラの整備は、目指していた仕事と近かった気がします。技術長として、何かを成し遂げたわけではありませんが、襷を渡すまでしっかり駆付けたいと思います。皆様、ありがとうございました。



総務施設係長
佐藤 浩二

昭和56年4月1日に当時の大分医科大学(現大分大学医学部)に採用され32年間、九州大学病院別府病院に2年間、大分大学(旦那原)に1年間勤務し、人事交流として大分高専に3年間お世話になる予定でしたが、早6年が過ぎ41年間の勤務を終え定年退職を迎えることとなりました。初めての高専勤務の時には、大学との違いに驚くとともに、教職員と学生の関係が身近で良い雰囲気を感じました。施設係という裏方の仕事ではありましたが学生並びに教職員が安全安心で教育研究ができる場を作るのに少しではありますがお役に立てたことがうれしく思います。最後になりましたが、大分高専のさらなる発展と皆様のご活躍並びにご健康をお祈り申し上げます。本当にお世話になりました。





機械工学科 学科通信

卒業おめでとう

機械工学科長 軽部 周

5年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。就職・進学と、4月から新しい生活が始まりますね。高専までは環境の変化が少なかったかもしれませんが、社会人になると自分をとりまく環境が大きく変わります。責任は増えますが、自分の仕事が製品になって世に出ていくという実感とやりがいを持つことができます。気分を入れて頑張ってください。就職して地元を離れる人も多いと思いますが、高専で得た交友関係を大切にしましょう。クラスメート、部活、卒業研究、指導教員など、高専生活のなかで様々なつながりができたはず。卒業後に連絡を取り合うと、勤務地が近い友達がいるかもしれません。悩んだときに相談や気晴らしができる友人の存在は重要です。たとえ離れていても、気楽に連絡を取り合える人がいると良いですね。ところで、冬から春にかけて、たくさんの企業の方が本校に来られます。高専生は優秀で動きが良いということで、昔から企業や大学での人気が高いのですが、最近特に「高専生を積極的に採用したい」という企業が増えてきました。頼もしく成長したOBを見ていると、企業が高専生を重要視している理由がわかります。皆さんも、先輩方に負けず、一生懸命に仕事に取り組んでください。そして本校にリクルートに来てください。楽しみに待っています。

左分右武

1M担任 福村 浩亨

入学して1年間で皆さんの生活の様子が変わったことに驚いた年でした。校内オリエンテーションから始まり球技大会・体育祭・高専祭・音楽祭とイベントを通してクラスが1つにまとまっていく様を感じることができるのは担任冥利に尽きますね。こちらは絶賛後期中間試験の真っ最中です。試験結果が楽しみです。明野通信が配布される頃には毎日ノート



高専祭 デザイン賞 2位!

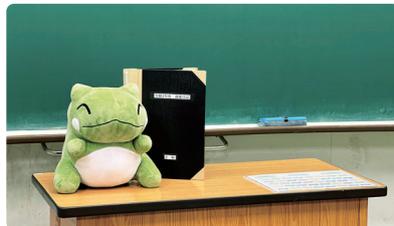
提出がなくなっているといいですね。

さて、これから長い長い春休みですね。学年末試験の開放感から、ゲーム・遊び三昧と意気込んでいるその人達！ 貴重な1か月の休みをどのように過ごすかで今後の高専生活を左右するといっても過言ではありません。皆が今必要なことは「知識」です。知識をつけるためには勉強です。さあ、勉強しましょう！

New Year, New You.

2M担任 Tomek Ziemia

I always wanted to know what your reactions were when you found out I would be your homeroom teacher back in April... Were you surprised? Happy? Nervous? I was all three at the same time, but I'm sure you all felt the same way your first day here at Kosen. Just because something is new and you are not used to it, it can be scary. But like they say, "what doesn't kill you makes you stronger." I have learned a lot from all of you this year, and I hope the feeling is mutual! Next year, you might even have an exchange student in class, and in March I'll be going with some of you to New Zealand. These are all more challenges you will need to overcome. As you grow older there will be your research projects and job hunting, but try to always go into it with a positive attitude. Even if the result isn't what you wanted it to be, you can still learn from your mistakes and help you grow into a better person! Never be afraid to learn or try something new, embrace your mistakes, and keep challenging yourselves from now on.)



拝啓 3Mの皆さんへ
~2022. 冬~

3M担任 広瀬 裕美子

拝啓 初冬の候、3Mの皆さん、いかがお過ごしでしょうか？ そちらは2月ですね。こちらは現在12月です。昨日、

W杯で日本がスペインに勝利しました！ 皆さん、サッカー談議に花を咲かせております。さあ！ 我々のキックオフ（後期中間試験）まであと5日となりました。目指せ！ 歴史的勝利！

さて、皆さんへのお手紙もこの6通目で最後になりそうです…。実は皆さんに伝えておかなければならないことがあります。私の方、「マスクを取ったら北川景子になる」と言ってきましたが…なりません！ ごめんなさい!!…ですが、北川景子さんに見えるかもしれない人もいないこともないのかもしれない。人によってももの見方、考え方は異なります。「みんな違ってみんないい」(金子みすゞ)。お互いの価値観を認めて楽しい日々を送って行きたいですね！ マスク解除の 때가近づいている中、いつお伝えしようかと胸の小鳥が騒いでおりました。が、安心しました。

明朗快活な皆さんのおかげで爆笑の毎日でした！ ありがとう!! これからも今のままの皆さんでいて下さい。遠くから天女が見守っております。 敬具

進路を決断するとき

4M担任 坂本 裕紀

インターンシップ、研修旅行、そして体育祭・高専祭・音楽祭。主要なイベントは終わり、いよいよ進路を決定する時期に入りました。就職か進学か……就職であれば県内か県外か、進学であれば大学か専攻科か。漠然とですが、頭の中には思い描いているかと思います。まだ決めていない人も、そろそろ思い描いていきましょう。もっとも、進路よりもまず進級という人もいるでしょう。その場合は、本気で進級に向けて動いてください。授業に出席する、寝ずに授業を受ける、寝てしまってもノートを借りるなどして復習し授業に追いつく。分からなければ先生に質問する……当たり前のことが出来れば、進級は出来ます。

話が逸れましたが、就職か進学か、それで活動の仕方は変わってきます。就職の人は、今からたくさんの企業を知り、どんなことをしているのか、どんなことが出来るのか調べましょう。情報はいくらでもありますし、提供できるものはこちらで提供します。進学の人は、今から勉強をはじめましょう。早く勉強して損になることはありません。悔いの無いよう、分からないことや困ったことがあれば相談に来て下さい。全員が希望の進路に向かえるよう、取り組んでいきましょう。



電気電子工学科 学科通信

今年度の求人状況

電気電子工学科長 木本 智幸

明野通信を執筆している12月1日時点の電気電子工学科5年生に対する求人数は769人です。昨年度が767人、一昨年度のコロナ禍前が835人でしたのでコロナ禍で少し減りましたが依然高い求人数が維持されています。毎年、電気電子工学科5年生の就職希望者は30名弱です。求人倍率は25倍以上となります。工業は日本を支える基幹産業ですし、高専生は頭だけではなく手も動かすことができると、産業界から高い評価を受けていることが数値として表れています。なお、技術力に加え、コミュニケーション能力も企業から望まれています。

コロナ禍突入の2年前は4年次のインターンシップに行けずにオンラインでの実施になったり、中止になったりする企業が多く、学生の就労体験の機会が失われ、企業選びに苦労しておりましたが、昨年度、今年度は、withコロナに向かいつつあり、9割程の企業が対面でのインターンシップを再開させました。また、大分高専としても4年時の工場見学旅行を関東方面に出かけて実施しましたし、3年生についても、中止していた研修旅行を今年度は実施し、県内企業3社を見学しました。そうした状況のため、今年度の就職活動に関して学生の企業選びでは特に混乱はなく、企業研究ができる環境が戻ってきたというのが実感です。

専攻科進学、大学編入学の流れについても例年通りです。今年度の電気電子工学科5年生は偏差値の高い国立大学を目指す学生が多く、かなりの学生は4年生の夏休みには受験勉強を開始しております。高校からの大学受験と違い、わずか1年間の受験勉強で国立大学に合格できるのは、高専から大学編入学する大きなメリットとなっています。

一年一年を大切に

1E担任 池田 昌弘

中学を出たばかりの君たちが4月に高専に入学してから、もう1年が経とうとしています。1年前の自分と比べてみて

ください。成長できたでしょうか。高専の5年間は長いようでアツと言う間に過ぎ去っていきます。年を取るほど速く時間が過ぎ去っていくように感じるかと思えます(ホントです!)一年一年を大事にして2年生以降の学生生活を過ごして欲しいと思います。

先輩講話で、大学や専攻科に編入する先輩や、就職する先輩の話聞ききましたが、皆さんは触発されましたか? 自分も先輩方みたいに頑張ろう! と思えましたでしょうか。そうであって欲しいものですが、先輩方の姿を自分に重ねて近未来のことを考えてください。まずは、2年生に進級ですね。(全員できるかな?)コロナが早く収束しますように。

♡♡ありがとう♡♡

2E担任 川内谷 一志

まずは2年間ありがとう♡この爺さん先生(61歳)を大事にしてくれてありがとう。君たちのサポートのお蔭でクラス運営がとてもスムーズに出来ました。君たちの担任になれたことに感謝、感謝、感謝♡♡

後期はやはり団結力の2Eを見せてくれましたね。体育祭の縄跳び! 2年生ではダントツの1位! 来年は4年、5年を抑えて絶対優勝だ~。高専祭! 私の反対(すみません...)を押し切った「かき氷」小学生1年生くらいの女の子が美味しそうに食べてました。かなりの売りの上げがあったよね^^音楽祭!! 中野子さんのトランペット(私はトランペットが大、大、大好きです)に惚れました♡カッコ良かった!!

さてこの明野通信が出る(2月頭)頃、一番大切な最後の行事「学年末試験」に向かって死に物狂いで勉強してるよね? 3月、テストの結果が出るころ、私は思い切り叫びたい(叫ばせてください)「2E~また全員3Eだ~BRAVO~BRAVO~BRAVO~(👏)」



高専生活の後半戦がはじまります

3E担任 樋口 勇夫

早いもので、このクラスを受け持ってから1年が経とうとしています。高専の3年生はよく中だるみといわれますが、コロナ禍の下での3年間を過ごしながらか、あっという間に折り返しを過ぎてしまったという印象ではないでしょうか。

この1年間は進路についていろいろな話を聞いたと思います。これまでの目標に向かって突き進む、あるいは改めて目指すものができた、などのように少しずつ進路の形が固まってきたのでしょうか。もう来年は卒業後に向けて具体的な動きを進めていくことになります。

学校や社会の様子も、非常事態だから我慢させられたこととともに、非常事態として許されていたことも無くなっています。残り的高専生活の時間を考えると一つ一つの行動の重要性は高まっています。しっかりと情報収集を続け、対応していきましょう。

人事を尽くして天命を待つ

4E担任 石川 誠司

「人事を尽くして天命を待つ」この故事を聞いたことはあるでしょうか。前回は決断について述べましたが、この明野通信が配られる頃には第2回進路希望調査が完了し、それぞれの第1希望に向けて人事を尽くそうとしている最中と思います。進学を目指す学生は学年末試験が終わったのも束の間、受験勉強を再開しているでしょう。就職を目指す学生は求人票を見ながら履歴書の完成を目指しているでしょう。

皆さんの努力は理解していますし、親御さんを始め、教職員は全力でサポートします。そこまですたら、最後は「天命を待つ」や、「ご縁があったか」といった気持ちで待ちましょう。きっと良い結果が待っています。

もし人事を尽くせていないと思えるのなら、遅くはありません。これを読んだ後にすぐにでもスケジュールを立て取り組みましょう。



情報工学科 学科通信

自分を見つめる言葉

情報工学科長 嶋田 浩和

卒業おめでとうでございます。5年間過ごした学び舎を離れ、自らの足で立ち、世間の中にみをおくこととなります。高専生活では、高学年になってコロナ対応の今までにない学生生活に不安を経験したことと思います。今後の新しい生活にも不安と希望の入り混じった心境かと思えます。今後自分をどうしていくのか、どうやったら日々活気をもって過ごせるのか。また今がどうなのかなど考えることは多いと思えます。

そこで、少しでも今後の役に立てばと思い、先日こんな言葉を聞いたことを紹介したいと思います。「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」。またこんな言葉もあります。「人の欠点が気になったら器が小さい人物、他人の短所が見えなくなったら相当の人物。長所ばかりが見えてきたら大人物」。今の自分はどうですか。どちらも今の自分を知る物差しだと思います。一方で、人は自分以外も勝手な物差しで測って、ある枠にはめたがります。なんとなく枠をはめると自分が安心するのかもしれませんが。でもそういうのが人間かもしれません。では日々なにを考えて生きればいいのか。私は先人がのこした「おいあくま」ということばを時折考えます。「お:おこるな」「い:いばるな」「あ:あせるな」「く:くさるな」「ま:まけるな」です。自分を粘り強くふりかえり、きっと自分のできることをすべきことを頑張る前向きな気持ちになれると思っています。

何かにつけ、悩み、苦しみ、心中穏やかでないことがあると思います。そんな時自分のことをしる言葉を見つけることをお勧めします。

今後のあたらしい環境でのより一層のご活躍を祈っています。

時間は大切だよ

1S 担任 東木 雅彦

人間とそれ以外の動物との間の最も大きな違いのひとつは、幼児期・少年期の時間の長さにあるそうです。人類が進化する過程で、これらの時期を伸ばしてきたわけです。

一人前の人間になるまでの時間が伸びることは、ものを学ぶ力が飛躍的に増大するということとなります。そう、皆さ

んは人間形成のための最も大事な時期にあって、今の時間の使い方が変われば、未来の自分も変わってくるわけです。

ところが、今はどうでしょうか？大切な時間を失ってしまっていないか？保護者会のときに、ほとんどの方がゲームやスマホについてと嘆いておられましたよ。

さて、この駄文を皆さんが読んでるのは恐らく春休み前だと思います。長い休みをゲームなんかでだらだらと時間を潰している場合じゃないですよ。大切な時間を大切に使いましょう！

Union is Strength!

2S担任 朝美 淑子

皆さんとは1年生の入学から2年間を一緒に過ごしてきました。私にとってはとても一人一人が大切な存在です。振り返ると、入学してドキドキして強ばった表情も今では懐かしく感じます。最初の2年間は どうでしたか？大切な友だちができましたか？クラスがホームになりましたか？先生は2Sという空間が皆のホームであり安心でき、教員も学生も素で話ができるクラス作りを目指してきました。これから3年生になる皆さんにお願いが2つあります。1つは、勉強することはテストを乗り越えるということだけではなく、その先にある自分の将来のために頑張るんだという気持ちを忘れないこと。もう1つはクラスを居心地の良い空間であり続けるために、友達を大切にしてほしいということです。どんなにつらい勉強でもホームのクラスメンバーが温かければ、助け合って頑張れます。今度は、その空間を自分たちで作ってほしいのです。言葉や態度は一瞬で人間関係にヒビを入れてしまうことがあります。どうかいつでも優しい2Sのハートでい続けてください。取り残されている学生を見つけてください。これからの皆の学園生活がより充実したものになることをいつも願っています。

AIが文章を書く時代

3S担任 西村 俊二

近年、人工知能(AI)の技術は飛躍的に進歩しており、文章生成のような自然言語処理タスクにおいても、驚くほどの進歩を遂げています。AIによる文章生成は、ニュース記事の自動生成や、長文の概要化、SNSの投稿など、多くの用途

で活用されるようになってきています。

一方で、AIが文章を書くことの意味するものには懸念もあります。例えば、マシンが人間の執筆者を置き換える可能性や、悪意のある目的でAI生成のコンテンツが使用される可能性などです。しかし、AIはツールであり、どのようなツールと同様に、それがどのように適用されるかによっては、良いものであったり悪いものであったりすることを覚えておくことが重要です。

…と、ここまでの文章、実は、ChatGPTというAIに「AIが文章を書く時代」というタイトルで、日本語の簡単なエッセイを書いてください」と依頼をし、AIに生成してもらった文章です(12月現在)。ずるをしたようです。ただ、後半には私が今回学生の皆さんに伝えたいと思っていたことが書かれていたので、付け足すこともありませんでした。ネット上にある欲しい情報・コンテンツを検索して見つける時代から、それらをAIで生成する時代への移行が始まっているのかもしれない。

仕事とうんこは踏ん張る

4S担任 石川 秀大

妻と一緒に通院の日、妻の車で学校から病院に向かっていた。エアコンの調子が悪いのか、変なおいがする。原因はわからないが、「いったん車庫で見てもらった方がええで」ということになった。そうこうして病院に着き、受付を済ませて待合室の椅子に腰かけた時、僕の靴の裏から不自然に草が飛び出していることに妻が気づいた。嫌な予感がした。そう、うんこ踏んでた。病院の床にしっかり擦りつけてた。急いで靴を脱いで近くのコンビニに行き、ウェットティッシュ、手袋、ゴミ袋、ファブリーズを買ってマットの掃除をした。病院の方には誠意をもって謝罪し、許してもらえた。他の患者さん、車を出してくれた妻には本当に申し訳ないと思っている。もちろん車も掃除した。妻は怒らず笑っていた。笑い事ではない。威力業務妨害でもおかしくない。ぎりぎり許してもらっただけ。とはいえ、トラブル時でも笑ってこらえてくれる家族がいるおかげで、今の生活が成りたっているし、明日も頑張ろうって思える。働き盛り36歳、常に踏ん張りどき。進路選択19歳、今が踏ん張りどき。「うん」は味方についているか。



都市・環境工学科 学科通信

未来へ

都市・環境工学科長 田中 孝典

5年生の皆さん、ご父兄の皆様、ご卒業おめでとうございます。まずは、今まで育てていただいたご両親に深く感謝していただきたいと思います。ご家族の温かいご支援のお陰で高専生活を過ごせたことを決して忘れないで下さい。

これから卒業生の皆さんは就職、進学など、それぞれの道へ進み、それぞれの人生を歩んで行かれます。多くの人と出会い、多くの事を経験して、さらに人間として大きく成長されると信じています。

最後になりますが、卒業生皆さんの今後のご活躍と、ご健勝と実りの多い充実した人生を過ごされることを切に願っています。

1年を振り返って

1C担任 北川 友美子

入学してから早くも1年が終わろうとしています。このクラスは女子が18名、男子が22名と、普通科の高校と同じような雰囲気になっているかと思います。入学当初は本当に静かで皆いい子でした。(今もいい子です。)後期に入り、少し活発になってきたかな?と思う部分もあり、まだまだもっと元気に!と思う部分もあり。(女子はこのままで良いです。)男子はもっと自己主張してよいのですよ。そんな男子諸君も高専祭を通して積極的に動く姿が見られ担任としては大変うれしく感動していました。学習面は皆さんにいうことはありません。まだ勉強が足りていないと感じている人はこれから頑張れば良いのです。行き詰ることもあるでしょう。そういうときは一人で悶々とせず、友達や先生、先輩を頼りましょう。良い人間関係を構築していくことも高専生活の大きな目標でもあります。

そして継続的にそれを保つこと。人生に必要な能力です。昨今、コロナ禍のためにそのきっかけを失う人も少なくあり

ません。小さなイベントや、毎日の生活の中でもチャンスを大切にしてください。とにかく仲良く元気に、ファイトファイトです! 周りへの感謝の気持ちも忘れずに。私も皆さんに毎日感謝しています。2年生も目標を持って頑張ってください。

はじめをつける人になろう。

2C担任 山本 大介

早いもので、もう2年生が終わろうとしています。この一年を振り返ると、どうだったでしょうか。満足な一年を過ごせた人、少し後悔が残る人、十人十色だと思います。でも、みんな、来年の今頃は18歳。大人の仲間入りをする年齢です。そこで、一つお願いがあります。『はじめをつける人になろう』です。はじめとは、自分自身で責任を取ること、または区別をはっきりさせることです。

大人になるための自覚として、自分自身の行いに責任を持つ、ということです。それとON、OFFをはっきりさせ、遊ぶときは思い切り心底遊び楽しみ、頑張る時はしっかりと頑張る!ことです。このようにはじめをしっかりとつけつつ、大事な青春時代にたくさんの思い出を作ってください。

学問は娯楽

— やりたくなければやめればよい

3C担任 小関 康平

そういえば本誌132号の学生執筆の記事に、筆者の講義を「特に面白い」と評したものがあつた。その所感の当否は兎も角、そこに筆者の言説を紹介したと思われる部分があつたので、今回はその補足説明を周知させておく。

英語のstudyは、ラテン語の「studeo, studium (没頭する/情熱)」が変化したものである。さらに語源を辿ると、印欧祖語の「*(s)stew-(押す/打つ)」に行き着く。しかも、この語は、stupidの語源にもなっ

ているというから興味深い。要するに、studyとは、《馬鹿みたいに情熱的な没頭》を意味するものといえるのではないか。それはいわば、脇目も振らない我武者羅なさまであろう。また、schoolが古代ギリシア語のscholê(スコレー; 閑暇)に端を発していることをも併せ考えれば、studyは、元々は有閑階級の娯楽に過ぎない。

これに対して、「勉強」という語は、その表記から、《本意ではないことを強制されるさま》を連想させる。それは、他律的で受動的で没主体的である。

顧みれば過日、筆者は、その着任挨拶において、諸君に「学生」としての振る舞いを求めた(本誌130号)。「学生の生徒化」が嘆かれて既に久しいが、どうか馬鹿みたいに情熱的に、知(sophia)を愛し(philos)てほしい。そして、そのことが「學問ハ身ヲ立ルノ財本」(1872年「学制」序文)としての役割にも、展望を拓くのではなからうか。

キャリアデザイン

4C担任 前 稔文

教室を専門の校舎に移して1年が経ちますが、この1年は、みなさんをどれくらい成長させてくれましたか?

インターンシップでは、学校を離れて就業体験をしましたね。体験した業務内容について報告しあったことで、自己のプレゼンテーション能力を高め、クラスメイトの体験内容から企業学習ができたことと思います。

研修旅行では、東京に行きました。大都市の公共空間を実際に歩き、施設を見学することで、新たな体験や発見が得られたでしょうか。また、企業見学や現場見学では、最先端の研究や技術を知ることができたかと思えます。

これらの経験が、みなさんの進路に活かされることを期待しています。これからが本当のキャリアデザインだと思いますので、素敵な将来像を描いてください。



専攻科通信

テクノカフェ大分2022 第8回 高専・大学合同研究発表会開催

令和4年12月22日に大分産業人クラブ、大分大学理工学部、大分工業高等専門学校との連携によって「テクノカフェ 大分2022 兼 第8回高専・大学合同研究発表会」が開催されました。この発表会は、若手研究者(大学院生および高専学生を

含む)との交流を積極的に進め、将来を見据えた交流の場として毎年開催されています。

今年度も感染防止の観点から規模・時間を短縮しての実施となり、大分高専専攻科から8名、大分大学から9名の参加がありました。

大分大学と大分高専の学生の皆さんがポスター発表を行い、日頃あまり意見交

換などをする機会のない学生同士、さらには企業人の交流の輪を広げるのによい場となっていたのではないのでしょうか。

大分大学・大分高専の各校の発表者からそれぞれポスター賞数名が選ばれ、そのうち大分高専の最優秀賞は山下大輝さん、優秀賞は玉井涼雅さん、奨励賞は溝部裕真さんでした。次年度も皆様の参加をお待ちしています。

専攻科外部発表一覧 (令和4年1月から令和4年12月までに発表済みのものを掲載)

※テクノカフェ大分2022 第8回大分高専・大分大学合同研究発表会は第8回合同研究発表会と略しています。

機械・環境システム工学専攻1年

- 伊南清志郎 「粉体の流動化水平輸送に及ぼす粉体ヘッドの影響」混相流シンポジウム2022, 令和4年8月
- 大隈悠也 「The Velocity Characteristics of Ionic Wind Depending on Applied Voltage and Electrode Distance」STI-Gigaku (International Conference on "Science of Technology Innovation"), 令和4年11月
- 後藤颯天 「定容積回転加熱装置による石膏の加熱脱水特性」混相流シンポジウム2022, 令和4年8月
- 後藤颯天 「Visualization of Flow State Over Time Inside the Cyclone Dust Collector」STI-Gigaku (International Conference on "Science of Technology Innovation"), 令和4年11月
- 玉井涼雅 「下水処理水を活用した餌料用有用微細藻類の最適培養条件の検討」第8回合同研究発表会, 令和4年12月 **【優秀賞】**
- 廣瀬侑真 「粒子群の動的な流動に及ぼす液架橋力の影響」混相流シンポジウム2022, 令和4年8月
- 廣瀬侑真 「粒子群の動的な流動に及ぼす液架橋力の影響」第8回合同研究発表会, 令和4年12月
- 藤丸朋泰 「バナジウム中の水素の存在状態および拡散経路の解明のための新しいTDAシステムの開発」第32回日本MRS年次大会2022, 令和4年12月
- 藤丸朋泰 「バナジウム膜を透過する水素の可視化」第8回合同研究発表会, 令和4年12月
- 山下大輝 「炭素鉄複合材とコークスを用いたレアアース濃縮に関する検討」第8回合同研究発表会, 令和4年12月 **【最優秀賞】**

電気電子情報工学専攻1年

- 高田康之佑 「Aerosol Sterilization by Impulse High Voltage with Different Electrode Structures」2nd International Conference on Electrical, Computer and Energy Technologies (ICECET 2022), 令和4年7月
- 寺嶋陸音 「深層学習を用いた耳標の位置検出に関する研究」第8回合同研究発表会, 令和4年12月
- 廣瀬花菜子 「ほ場画像セグメンテーションのための色空間の検討」電子情報通信学会九州支部学生会講演会, 令和4年9月
- 藤田悠斗 「光渦励起LPRによりサブシュエル構造に誘起される回転トルク」第83回応用物理学会秋季学術講演会, 令和4年9月
- 溝部裕真 「高電圧インパルスによる養鶏に寄生する節足動物の殺虫に関する研究」第8回合同研究発表会, 令和4年12月 **【奨励賞】**
- 都隆羽 「セルロース基板中におけるフタル酸エステル誘導体のエレクトロクロミック特性評価」日本写真学会オンライン年次大会, 令和4年7月

機械・環境システム工学専攻2年

- 赤嶺拓海 「EPA 産生 Phaeodactylum tricornutum の最適光子束密度」第56回 日本水環境学会年会, 令和4年3月 **【ライオン賞】**
- 荒巻拓海 「黒ボク土で構成された地盤における凍結防止剤由来の塩分の収支」第8回合同研究発表会, 令和4年12月
- 伊東大智 「炭素鉄複合材を用いたレアアース回収性能に及ぼす初期pHの影響」第56回 日本水環境学会年会, 令和4年3月 **【ライオン賞】**

電気電子情報工学専攻2年

- 井上僚太郎 「強化学習を用いたシステムのモデル検査ツールによる検証」第8回合同研究発表会, 令和4年12月
- 木津達也 「深層学習を用いたマーカータグ認識手法の検討」第30回電子情報通信学会九州支部学生会講演会, 令和4年8月
- 高橋頭太・村上太一 「E.ARM 1.0 type T/M」技育展2022, 令和4年8月 **【無駄開発部門最優秀賞】**
- 米倉未樹 「satのAt-most-k制約におけるFractional Encodingの提案」第8回合同研究発表会, 令和4年12月

各種報告

高専ロボコン 2022

第35回 アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2022九州沖縄地区大会

10月30日(日) 熊本

Aチーム(飛煌) 技術賞

Bチーム(國崩し) 優勝

第35回 アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2022全国大会

11月27日(日) 国技館

Bチーム(國崩し) 準優勝



今年の高専ロボコンは、3年ぶりの対戦型競技となりました。競技テーマは「ミラクル☆フライ～空へ舞いあがれ!～」で、ロボットが自作の紙飛行機を飛ばして様々なオブジェクトに乗せて点数を競うというものでした。紙という柔らかい素材をロボットが扱うのは簡単ではなく、打ち出した後の紙飛行機の軌道も不安定です。これにどう対応できるかが問われる競技でした。

九州沖縄地区大会は、10月30日に熊本にて対面形式で開催されました。本校からは、配点の高い場所に狙いを定めて総合最高得点を狙うAチームと、すべてのオブジェクトに乗せるVゴールで勝利を目指すBチームが出場しました。両チームとも高い得点を取り、予選リーグを1位と2位で突破しました。決勝トーナメントではAチームはトラブルに見舞われ惜しくも準決勝で敗退しましたが、Bチームは決勝戦でその相手を破り、優勝を果たすことができました。またAチームは正確に的を狙う技術が評価され技術賞を受賞しました。大会結果からBチームが全国大会の出場権を得ました。

全国大会は、11月27日に国技館で現地開催されました。地区大会では達成できなかったVゴールを達成して、優勝することを目標に、ロボットの改良をして出場しました。試合では初戦から毎回V



ゴールを達成して、トーナメントを勝ち上がりました。準決勝は、大量得点とVゴール妨害の戦術を持つ和歌山高専が相手でしたが、その日最速の1分を切る速さのVゴールによって勝利し、決勝に進出しました。本校初の全国優勝を目指して、奈良高専と対戦しましたが、相手に先にVゴールを決められ敗れました。惜しくも全国優勝は果たすことはできませんでしたが、2016年以來の全国準優勝という快挙を成し遂げることができました。

ご支援、応援いただいた皆様に感謝申し上げます。

【全国大会出場者】

チームメンバー：

荒金 毅(4E)、首藤 優士(2M)、
平川 晴己(2S)

ピットクルー：

松下 晴南(5S)、安部 紳一郎(4E)、
小野 夏樹(4E)、菊川 琢朗(4E)、
亀井 大和(3S)

高専プロコン 2022

電子計算機部は10/15(土)、10/16(日)に群馬県高崎市で開催された第33回全国高専プログラミングコンテストの競技部門に出場しました。

今回のテーマは、日本語と英語で読まれた44種類の上毛かるたの音声のうちいくつかを複合した音声の問題として与えられ、各チームは開発したプログラムを用いて各音声に対応する取り札を選択するというものです。

大分は1回戦はグループ7チーム中6位で準決勝進出(4位以内)を惜しくも逃しました。その後、翌日の敗者復活戦に向けてメンバーは徹夜でプログラムを改良しましたが、敗者復活戦でもグループ8チーム中5位となり、敗者復活(2

位以内)はなりませんでした。

今回は、スケジュール管理とグループ内のコミュニケーション不足により推測の精度が上がらず、残念な結果となりました。これらの反省を部内で引継ぎ次年度に活かしたいと思います。

【出場メンバー】

菊池 空(4S)、北村 玲英(4S)、
工藤 優花(4S)

【開発サポートメンバー】

足達 悠人(4S)、岡 直輝(4S)、
若林 連太郎(4S)



各種大会結果報告

第55回九州沖縄地区国立高等専門学校 英語プレゼンテーションコンテスト

【プレゼンテーション部門】

第2位 柳田 彩海(5S)

【レシテーション部門】

第3位 尾形 一馬(2M)

第16回全国高等専門学校 英語プレゼンテーションコンテスト

【シングル部門】

特別賞 日本国際連合協会会長賞
柳田 彩海(5S)

令和4年度大分県高等学校新人大会 少林寺拳法競技

【単独演武】

優勝 神河 崇太(2C)

令和4年度全九州高等学校 空手道新人大会

【個人形】

第3位 安達 匠(2M)

技育展2022

【無駄開発部門】

最優秀賞 高橋 顕太(2ES)、
村上 太一(2ES)

学生会便り

2022 体育祭



体育局長
5M 三浦 大和

おはようございます。こんにちは。こんばんは。体育局長の三浦です。好きな飲み物はBOSSのミルクティーです。好きな食べ物は戸屋のチキン南蛮です。ぜひ一度ご賞味ください。

さて10月に行われた体育祭、みなさんお疲れさまでした。今年の学科優勝はM科。おめでとうございます。今年で22連覇です。本気でえぐいです。クラス総合優勝は5M。クラス優勝3連覇です。すごいで、よくやった。数年ぶりの1日の開催、最高に熱い祭りになったのではないかと思います。多くの5年生から、5年間で一番面白い体育祭だったという声をいただきました。体育局長という立場に立っている中でこれ以上嬉しい言葉はありません。



この体育祭は間違いなく大分高専全体で作上げたものだと思います。学生会の運営、先生方の沢山のアドバイス、そして何より心から体育祭を楽しんでくださった学生皆さんのおかげで、今年の体育祭は大成功という形で終えることが出来たと思います。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

最高の思い出を作れば作るだけ、別れは近づいてきます。5年生はもうすぐ卒業です。可愛い後輩達へメッセージです。学生の本分は勉強ではありません。卒業はすぐにやってきます。友達と沢山遊ん

でください。恋愛も沢山してください。とにかく思い出を作りまくってください。学生時代の思い出は一生の思い出になります。

最後に、これで体育局長の仕事も最後です。僕を支えてくださったすべての人に感謝をして終えたいと思います。

ありがとうございました。

2022 高専祭



高専祭実行委員長
5M 小手川 ひかる

こんにちは！今年度、高専祭実行委員長を務めさせて頂きました。小手川ひかるです。第57回、高専祭はどうでしたか？今年の高専祭は、3年ぶりに学外の来賓の方もお招きすることができました。さらに花火まで打ち上げることができ、皆様のご協力の下、大盛況のうちに幕を閉じる事ができました。私自身不慣れなことが多く、不行き届きの点が多々ありましたが、その度に皆さんの温かさに支えられているのを実感しました。本当にありがとうございました！



今年度のテーマである「夜明け」には、制約が多い中でも気分落とさず、『自分たちにしか出来ない楽しい高専祭をしたい！』という思いが込められていました。高専祭終了後、沢山の学生から楽しかった！最高やったよ！などのお話を聞く事が出来て幸せでした。

私は高専祭を盛り上げたい！その一心で高専祭実行委員になり今年度実行委

員長を務めました。いざ長として活動していくと、始める前には全く想像もしていなかった気づきが多く、普通に暮らしているだけでは出来ない経験ができました。それによって成長も出来たと思います。

その過程では、自分の力量不足に落ち込む事も多々ありました。しかし、私の周りには常に一生懸命な仲間がいて、常に支えてくれる温かい仲間がいました。その仲間達のお陰でどんな仕事も楽しかったし、やりがいを持って取り組むことができました。

人は1人では生きていけません。1人で努力する事もとても重要で大切な事ですが、誰かと助け合わないと得られないものも沢山あると思います。

皆さん、どんなときも笑いあって助け合って、時には共に泣いて、そんな仲間を作ってみてください！そんな仲間が既にいる人は今まで以上に大切にしてください！そうすれば毎日がきっと今以上に楽しくなると思います^^

最後にこの場を借りて、高専祭実行委員の市川伊吹くん、永松周くん、角達朗くん、赤崎友香ちゃん、安部侑閃くん、大好きです!!



2022 音楽祭



音楽祭実行委員長
5C 中野 和奏

11/6(日)に開催された第56回音楽祭にご来場頂いたみなさま、誠にありがとうございました。吹奏楽部・軽音楽

学生会便り

部の演奏やバンド演奏、文化部による文化展示などお楽しみいただけただろうか。

今年度のテーマ「Heartbeat」には、音楽祭という非常に短い時間の中でお客さん、演者、スタッフ、会場全体が音楽で繋がれるように、そして音楽祭がみんなの活力源になるようにという思いを込めました。私自身、1年生の時から毎年音楽祭に足を運んでおり、吹奏楽部・軽音楽部のみなさんの素敵な演奏に元気づけられてきました。同時に、音楽祭への憧れの気持ちもありました。ですが私は楽器が不得意なため、裏方として音楽祭に携わりたいと考えるようになり実行委員に立候補しました。

近年はコロナ禍ということもあり、音楽祭の来場者数が減ってきているという課題がありました。この状況を打破するために、吹奏楽部・軽音楽部部长、音楽祭実行委員で何度も話し合いを重ねてきました。人に頼ることが苦手、1人で抱え込んでしまうことや、上手いはずが不安になることもありましたが、学生会メンバーや周りの友人が手伝ってくれたり、どうすれば良いか一緒に考えてくれたおかげで無事に音楽祭を開催することが出来ました。そして、昨年よりも多くの方に足を運んで頂くことができ、「大成功」と言っても過言ではないと思います。

最後になりますが、吹奏楽部・軽音楽部のみなさん、学生会メンバー、学生主事室をはじめとする諸先生方、今年度の音楽祭にご尽力頂き、厚く御礼申し上げます。音楽祭というイベントが、ご来場頂いた方をはじめ、演者やスタッフ、たくさんの方の活力源になっていれば幸いです。来年度の音楽祭もよろしくお祈りします。



新学生会長挨拶



新学生会長

4M 高橋 晴希

皆さん、こんにちは。来年度の会長を務めることになりました、高橋晴希です。今年度1年間、グダグダなMCをなんとか副会長として活動してきました。これは、何と言っても学生会役員のサポートや皆さんからの温かい応援のおかげで副会長として活動することが出来たのだと思っています。

さて、今年度1年間の行事はどうだったでしょうか？今年度は高専祭で花火が打ち上がったことや突然ビエロが出現したこと、音楽祭では特殊効果や来場者特典が出たりなど例年ではあまり見られないような取り組みをやっていました。そのような活動を来年度にも引き継いで、来年度は花火の規模を今年度より大きくしていこうかなと考えています。さらに今年はコロナの制限も緩くなり外部からも人が呼べるようになりました。来年度はもっともっと制限が緩くなり高専の行事を楽しんでくれる人が増えてほしいなと思います。なので、皆さん初詣で願うことが今決まりましたね。“コロナが早く収束してくれますように”と一人一回ずつ願えばたぶん早く収まるので協力のほどよろしくお願いします。

自分は今年度副会長として活動していく中で、来年度もし会長になったとき今の会長のようにうまくしゃべれるだろうかと常に考えてしまい、とても不安になる時があります。正直に言って来年度会長として活動していくのが怖いです。こんな、頼りない自分ではありますが会長として踏ん張りながら頑張っていくのでよろしくお願いします。



新副会長挨拶



新副会長

2E 太田 道志

今回副会長に就任しました2年電気電子工学科太田道志です。まだ2年生なので自分のことをあまり知らない人が多いと思うので軽く自己紹介したいと思います。身長180cm、好きなポケモンはキノガッサ、夢は新時代を作ること。高専祭ではウタをやっていました。来年もコスプレはしたいです。

例年、副会長は3年生がやる風潮がある中今回就任したのでみんなが2年だけどこいつに任せて良かったと思ってもらえる副会長になれたらなと思っています。

自分は学生生活は楽しくあるべきで、より楽しくしていくべきだと思っています。大分高専はすでにだいぶ自由な校風だとは思いますが、もっと自由で、生徒が自主性を持ちより楽しめるようにしていきたいです。演説でも言ったようにそのために土日などに行事や大会などを開催したり、服装の自由化に取り組んだり、ペーパーレス化に取り組んだり、高専祭の開催期間を伸ばしたりなどは自分から行動を起こしていきたいと思っています。

また、前例が無いことこそチャレンジしていくべきだと思うので今まで大分高専がやってこなかったことなどをガンガンやっていきたいです。もちろん変えなくていいところは変えずにより良いものにしていきます。無闇矢鱈に変えたりはしないので、そこは安心してください。

そして、演説で宣言したこと以外でも周りからの意見を取り込めることから変えていこうと思っています。副会長として会長をしっかり支えながらこの大分高専の古い風潮を変えて新時代を作ろうと思います。

新時代サイコー！

寮生活会り



寮生会長 4M
栗本 晃希

皆さんこんにちは。寮生会長の栗本です。1年間が経過するなんてあっという間

のもので、今年も単位との戦いの時期に突入します。いや〜大変ですね。1、2月は補講日が多い為、この時間を如何に使うかが鍵と言えるでしょう。逆に、余裕のある人には楽しい楽しいボーナス期間となるのでしょうか。常々から頑張っていた結果ですね。尊敬します。

さて、コロナだけでなくインフルエンザ等でも体調を崩しやすい時期になりました。これまで通り対策は怠らないようにしましょう。そして来年度は対面で寮祭が行えれば最高ですね。これはどの行事にも当てはまるかも知れませんが、学校全体でコロナ以前の様式を知っているの方が少なくなっていることと思います。いっそ新しい文化を作っていく時なのかも知れませんね。という訳でこれからも寮生会全員で頑張っています。また寮のどこかでお会いしましょう！



副寮生会長 3E
小野 夢歩

はじめまして！後期から副寮生会長になった小野夢歩です。まだ副会長っぽいことは1回もやってないですが、1年間頑張りたいと思います。僕は2寮の指導寮生もやっているんですが、やっぱり2寮は他の寮に比べて綺麗ですね。これはやっぱり1年生達がちゃんと寮の掃除をやってくれているからだと思います。やはり寮が綺麗だと寮生活もいいものになる気がします。僕も副寮生会長として寮生みんなが過ごしやすい明野寮にできるように1年間頑張りたいと思います！



1寮長 4C
阿南 木花

女子寮寮長になりました4年都市・環境工学科 阿南木花です。新生が入学して半年が経過しました。最初はまだ中

学生のあとけなさが残っていた1年生も親元を離れ半年たち、しっかりとした顔立ちになりました。昨年度より1年生のみ2人部屋の制度に戻りました。寮生活の難しさ楽しさを1年生のうちに沢山学んで次の年の1年生に引き継いでほしいです。

コロナ禍になりもうすぐ3年が経過としています。寮生活もコロナ初期よりも制限が緩和され元の生活に戻つつあります。まだまだ制限されることが多いですが皆さん応じて生活を充実させています。コロナ対策をしながら寮でしか経験できないことを皆さんに経験してもらいたいです。

まだまだ先輩方をはじめ様々な方にサポートされながらの寮長ですが、沢山意見を取り入れて女子寮の皆さんが過ごしやすい寮にしていこうと思っています。これからよろしくお願いします。



2寮長 4C
的場 孝太郎

2寮長の的場です。2寮は、主に新生たちが生活しています。今年度はコロナ

の影響かはわかりませんが新生の数が少なく、例年より穏やかな雰囲気です。過ごし慣れた家から離れ、慣れない寮を過ごす新生たちが過ごしやすい環境作りのお手伝いが出来たらいいなと思っています。過ごしやすい環境のために、週に1回の共用スペースの掃除の呼びかけや挨拶をすることへの呼びかけなどを行っています。寮という特殊な環境を楽しんで過ごして欲しいです。



3寮長 4E
日野 耕介

こんにちは。3寮長の日野です。3寮には主に2年生が住んでおり、3・4年生の指導寮生数人が共に生活しています。2年生は寮生活も高専生活も2年目に突入り慣れて来る頃です。しかし、問題と言うのは慣れてきた頃に起こるものですから、自分自身も挨拶など、小さなことから気を付けて過ごしていきたいです。また、県内外で新型コロナウ

イルスの感染が再拡大する中、寮では感染拡大が抑えられていると感じています。日々健康に過ごしていけるよう、感染対策も寮全体で励行していきたいと思いますが、私自身至らない点多々あるかと思いますが、スムーズな寮運営のため、ご協力をよろしくお願いします。



4寮長 4M
廣田 彰吾

4寮の寮長をやらせてもらっている廣田彰吾です。寮長としての言葉は、みんな問題起こさなくて偉い！これだけ

です。ほんと助かってます。自分は4年間寮生活をやってきて、欠かさずやってきたことがあります。それは“あいさつ”です。あいさつをするととても相手からの印象が良くなります。実際にあいさつをしてくれない後輩よりしてくれる後輩の印象の方が良かったりします、顔も覚えられますし。こういうほんの少しの心遣いが生活に彩りを持たせてくれると自分は思うので、寮の外に出ても“あいさつ”これを心がけてみてはいかがでしょうか。



5寮長 5E
岩尾 俊佑

こんばんは、5寮長の岩尾です。今季からピアサポート研修が始まり、寮生が精神的に暮らしやすい環境構築を目指すようになりました。研修自体は最初面倒くさいなと思っていましたが、コロナ禍で関わりが少なくなった他学年の後輩と話すいい機会になっていると感じています。コロナ規制が落ち着いてきた今、これからの寮を活気づけられるよう頑張っていきたいです。



本科 留学生の声

高専へ留学して学んだこと 5M イルハム

私は2020年に大分高専の機械工学科3Mに入学しました。今は卒業まであと数か月になります。とても早いです！最初は環境に慣れず、コロナ禍で不安な毎日でしたが、あっという間に時間が経とうとしており、少しずつ慣れてきており、気持ちに余裕を持てるようになってきました。大分市に来る前はJLPTという日本語能力の資格を取りましたが、高専生活の始めは教授が話している内容が全く頭に入ってこず、大変焦っていたのを覚えています。実際の日本語と本や教科書から勉強した日本語との差があるとは強く感じました。みんなはしゃべるのが速く、私はよく聞き取れなかったです。

さて、今度は日本とインドネシアの学校生活のちがいをいくつか紹介したいと思います。インドネシアでは、学校が朝7時に始まるのが一般です。なぜなら、休憩時間が日本での学校とは異なり、休憩が2回あります。休憩時間るとき、イスラム教の学生たちがお祈りをします。多くの学生が学校内のお祈り場所を利用し、その後は昼ご飯を食べることが普通のインドネシアの高校生はの休憩時間の過ごし方です。周辺に電車や地下鉄などの公共交通機関はなく、移動は125ccの小型バイクが主な移動手段となっています。多くの学生もバイクで通学しています。そのなかでは、バイクの99%はホンダ、ヤマハ、スズキ、カワサキという日本産のバイクです。インドネシアでは日本のブランドやエンジニアリングが丈夫で、品質が高くて手入れやすいからのイメージで昔からも大人気となっています。私は最初、日本では道路が安全でバイクがあまりないことに驚きました！日本ではバスや電車などの交通機関が簡単に利用できるし、そして自転車に乗ることや足で移動することが安心でできることに感動します。

「日本へ留学し、日本の文化や技術を身につけ、帰国後に日本で学んだ知識を自分の国で広げたい」というのは私が留学を決めた理由でした。また、日本とイ

ンドネシアとの協力プロジェクトが増えており、インドネシアに進出している日本企業も多く、将来には日本の会社に就職したいと思います。大分高専では、授業を通じてエンジニアとしての基本な知識を学びながら、本物の工場の実習に触れることができ、また日本人の学生や高専制度の学校のあり方についても知ることができ、とても貴重な経験になります。機械工学科ではAIやロボットなどの最先端な技術を学ぶことができ、先生方も優しく教えたりしますので、私は大分高専での留学を楽しんでいます。今までの経験は私の人生にすばらしい影響を与え、一生忘れられない思い出となりました。

貴重な2年半 5S ディヤナ

私がここに来てから2年半が経ちました。学生として、人間として、この2年半で多くのことを経験しました。たくさんの幸せな瞬間と、たくさんの苦労を大事な思い出として心に刻んでいます。今まで積んだ経験のおかげで、昔の自分に比べて私はより良い人に成長することができました。

素敵で助け合い環境に恵まれているので、ここにすることができてとても幸運です。先生方はとても親切で学校や生活に困っていること、なんでも手伝ってくれて、本当にありがたく思っています。同級生もとても優しく、勉強のことで困っているときにゆっくりと丁寧に教えてくれました。テスト期間中に復習や勉強で忙しい時期ですが、過去問を送ってくれたり、不明なところを理解できるまで教えてくれたりしました。

高専で色々なイベントに参加することができて、嬉しいです。高専生は勉強のことをまじめに考えているので毎日皆さんが頑張っている姿を見れました。しかし、体育祭で皆さんが勉強以外のことにも頑張っている姿を見て、新鮮さを感じました。一生懸命に一位になって学科全体の点数に貢献したいという気持ちが強く感動しました。

また、高専祭の時も色々楽しいことを経験することができました。前夜祭でクラスメイトと一緒に高専祭の準備をする機会をくれてうれしかったです。皆さんと一緒に看板を作ったり、テントを立てたりすることは私にとって貴重な思い出です。今年の高専祭で揚げパンを売りましたが、キナコ、チョコとシュガーの三つの味の中から、買ってくれた皆さんはキナコが好みであることが知ることができて、勉強になりました。

クラスメイトとは別に、毎年ほかの国から留学生が来るので、新しい友達もできました。大分高専はここで留学している留学生のための集まりを実施し、生活に関する相談や母国についてのプレゼンテーションを行います。私はその集まりから他の国のことをたくさん学びました。毎年、高専は長期休暇中に留学生のための旅行を計画しますが、残念ながらコロナの影響で、2020年からその旅行に行く機会がなくなりました。少し悲しいですが学生の身の安全は軽く見ることはできないということは把握しています。

私はマレーシアから来まして、大分県に留学しているほかのマレーシア人たちとも友達になりました。大学生ですので、車を持つことができます。皆さんも知っていると思いますが大分では車がないと皆さんの観光地に行くことは難しいです。それで、大分にいる時間はあと数か月間しか残っていないことを考えて、彼らと一緒にたくさん旅行に行ったり、遊んだりしています。高専生の時代も終わりが近づいているので後悔することなく卒業できるように、勉強や卒業研究にも頑張っています。

今までそばにいて支えてくれたり、笑わせたりしてくれた皆さんへ「ありがとうございました！」。この優しさは、一生忘れないことです。



令和4年度 学科別進路状況

令和5年1月26日現在

Table with columns: 番号, 就職および進学先, 学科名 (M, E, S, C), 計. Lists 56 companies and their associated departments.

Table with columns: 番号, 就職および進学先, 学科名 (M, E, S, C), 計. Lists 20 universities and their associated departments, including a summary row for graduates.

M: 機械工学科 E: 電気電子工学科 S: 情報工学科 C: 都市・環境工学科

令和4年度 専攻科進路状況

令和5年1月26日現在

第19期: 令和4年度(2022年)修了予定者(34人)

Table with 2 columns: 機械・環境システム工学専攻(20人) and 電気電子情報工学専攻(14人). Lists specific graduate programs and their associated companies.